

# 文教大学 経営学部 田中ゼミナールの紹介

2022年12月

田中克昌

博士(経営学)、中小企業診断士、2030SDGs公認ファシリテーター

# 戦略的キャリア形成

## ■ 学生が自らのミッション・ビジョンを言語化・文章化、将来のドメインを設定

- 実践的なワークショップ(主に3年次)
- 業界研究をベースにした卒業研究(主に4年次)

### わたしのミッション・ビジョン

**わたしの「強み」の言語化**

- 大学での活動成果(資格・スキル、経歴・サークル、アルバイト等)
  - これから大学で進める卒業研究の強みも加えてよい
- 高校までの活動成果(資格・スキル、経歴・サークル)
  - 部活動(リーダー)・部活動経験に関する卒業研究のテーマを設定し、卒業論文を書くことが可能である。
  - 高校・大学のテスト・努力が成績に表れたことにより、習得したことの大変さ・大変さを伝える。

**わたしの強み**  
● ビジョンの達成に必要な強み

- 職務に求められることである。
- 努力を怠らなくて済むことである。
- 将来の強みはこれである。
- 一度やればあとは簡単でやりやすいことである。

### わたしのミッションとビジョン

**わたしのミッションとビジョンを実現するために身に付ける必要のある能力・スキル(Capability)**

- 大学在学中に身に付けるべき能力・スキル

### 言語化・文章化

ミッション・ビジョンの言語化・文章化(1,000字)

以下の指導で、文章を書くこと。指導者は禁止。行間に1文字を空ける等、作例ルールを守ること。  
 <文章の記述例(注意: 指導者ではなく、文章で以下のように記述する)>

- 私の強み(例: 私の強みは、...です。\*私は、○が得意です。)
- 私の強みが発揮される活動(例: 活動の中心は、...です。\*私は、...をしてきました。)

● 希望する職種に就き、社会人として責任を担い、多くの人に貢献や救済を届けたい!

私の強みは、「時間を大切にすることは、時間を決めて仕事を、継続すること」「職務に専念すること」が挙げられる。

第一に、時間を大切にすることは、前向きな姿勢から成り立ち、自分の仕事の上で高いモチベーションを維持し、周囲の期待に応えることにつながる。また、自分の仕事の上で高いモチベーションを維持し、周囲の期待に応えることにつながる。また、自分の仕事の上で高いモチベーションを維持し、周囲の期待に応えることにつながる。

私の強みが発揮される活動は、「職務に専念すること」「時間を大切にすること」である。

私の強みが発揮される活動は、「職務に専念すること」「時間を大切にすること」である。

私の強みが発揮される活動は、「職務に専念すること」「時間を大切にすること」である。

### 経営学を総動員するワーク(商品開発)

2022年5月22日  
文教大学 田中ゼミ

① ワークシート「経営学の知識を総動員するワーク」

### 商品開発編

② ワークシート「経営学の知識を総動員するワーク」

### プレスリリース／クラウドファンディング編



学生自身の「強み」  
「ミッション・ビジョン」

コンサルティング演習

多様なツールを活用した  
ワークショップ

# 2030SDGsワークショップ

## ■2030SDGsワークショップ(カードを活用)により、実践的に学修

- 経済・環境・社会との関係性に気づき、考え、理解し、共有する
- 田中が2030SDGs公認ファシリテーター資格を保有

5 交通インフラの整備

9

必要「世界の状況メーター」

青

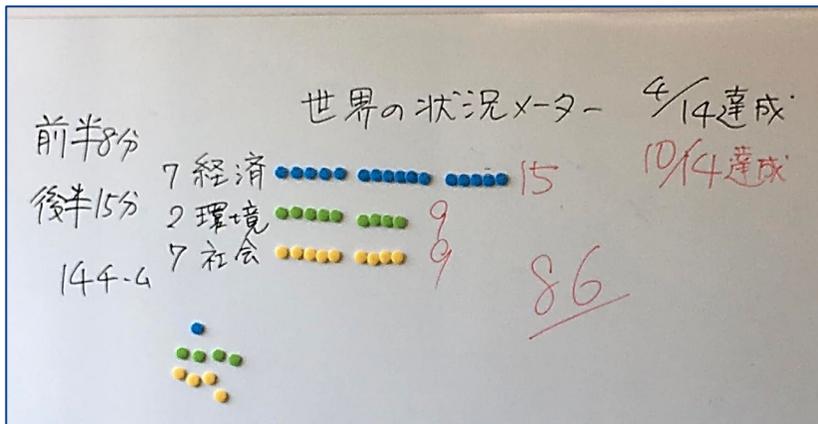
3

以上



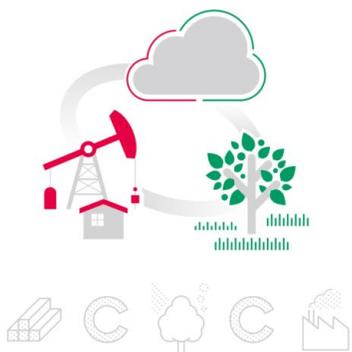
使うもの			
お金: 500	時間: 3		
得られるもの			
お金 1,000	時間 1	プロジェクト 青	意思 青
「世界の状況メーター」の変化			
青 +1	緑 -1	黄 —	

V.20180815JP.00



# 新作：2050カーボンニュートラル・ワークショップ

- プロジェクトデザイン社と環境省等が協力し、2022年に誕生した新作ゲーム
- 田中が2050カーボンニュートラル公認ファシリテーター資格を取得予定



2050  
Carbon Neutral



乞うご期待



# 日帰りワークショップ

- 都内の立地を有効活用し、**校外でのワークショップ**も実施予定



**カナダ大使館ツアー**  
(3年 春学期(港区赤坂))



**都内企業見学ツアー**  
(夏休み(横浜市立大、岐阜大と連携))

# 「持続可能ビジネスコンテスト」(トリドール主催)

## ■丸亀製麺を展開するトリドール(サステナビリティ推進部)が主催(3年 秋学期)

- 文教大学その他、駒澤大学、同志社大学、岐阜大学他が参加
- 2023年度も参加予定(インターンシップの強化版)



サステナビリティ推進部によるオリエンテーション  
(2022年7月27日、10月26日)

2022年度 審査委員のご紹介 TORIDOLL→

				
(株)トリドールHD 常務取締役 兼 COO 田中 公博	(株)トリドールHD 常務取締役 兼 海外事業本部長 杉山 孝史	(株)トリドールHD 代表取締役社長 兼 CEO 粟田 貴也	(株)丸亀製麺 麺匠 藤本 智美	(株)丸亀製麺 執行役員 兼 マーケティング本部長 南雲 克明

評価軸 企画力(独自性)、収益性、実現可能性、  
社会価値/ブランディング、プレゼンカ等

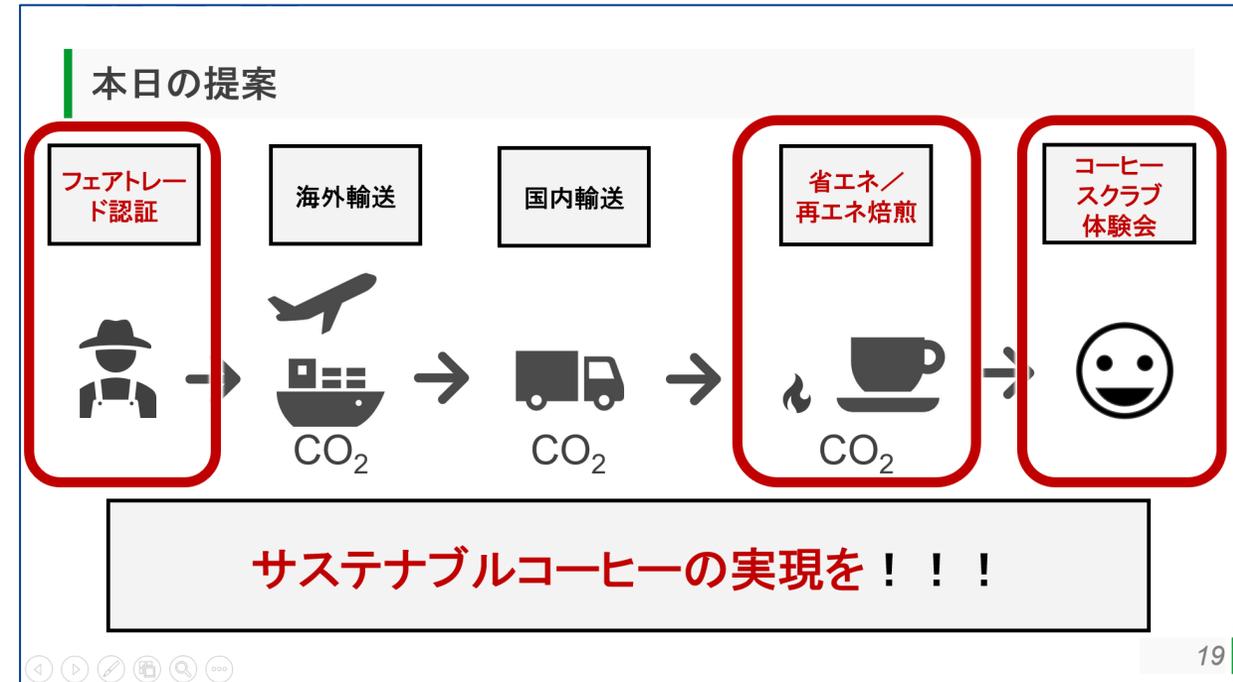
トリドールの経営陣(粟田CEO 他)が  
審査委員をつとめる

# コンテストの提案は学外とも連携

- 2022年は、「温度差発電システム」「サステナブルコーヒー」に関して提案
  - 最大手電機メーカーの開発者、コナズ珈琲の店長とも連携



「丸亀製麺の廃棄水を電力に」



「サステナブルコーヒーのご提案」

# 2022年は文教大学(田中ゼミ)が優勝(最優秀賞)!

- 丸亀製麺と優勝した提案内容をもとに実践フェーズへ移行
- 足立区からも実証実験において連携の希望



田中ゼミ代表(左)と、トリドール 栗田貴也CEO



最優秀賞の盾

## ■「トリボール・ホールディングス」のプレスリリース

### ●「第2回トリボール持続可能ビジネスコンテストの実施」

<http://xml.irpocket.com/C3397/2022/sustainability1209.pdf>

p.2に「文教大学(田中ゼミ)の最優秀賞」についての記述があります。

## ■「文教大学」のプレスリリース

### ●「経営学部の田中克昌ゼミナールの学生チームが『第2回トリボール持続可能ビジネスコンテスト』で最優秀賞を受賞しました」

[https://www.bunkyo.ac.jp/news/archive/2022/story\\_39995.php](https://www.bunkyo.ac.jp/news/archive/2022/story_39995.php)

田中ゼミの学生のコメント付きです

## ■<「文教大学 経営学部」のプレスリリース>

### ●「経営学部 田中ゼミナールの学生が、トリボールHD『第2回持続可能ビジネスコンテスト』で『最優秀賞』を獲得しました！」

<https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/business/news/2022/11/039986>

# 多様で熱心な学生とともに 学ぶ機会を共有できることを 楽しみにしています!

## ■ 文教大学 経営学部 田中克昌ゼミナール



2050  
Carbon Neutral